

午前10時31分 開会

○大坂会長 皆さんおはようございます。

今日は、私の都合で、いつも9時からですが10時ということにさせていただきました。ありがとうございました。今日もブロッコリーを採ってきました。次回、1月もできれば10時ぐらいからにさせていただきたいと思っております。

今の情勢ですが、農業基本法が改正されるのではないかというような話も出ております。そういった中で、我々の水田につきましても、作付が進んでいますが、実際には管理されてない農地が増えているというふうな感じになってございます。そういった中で、我々の業務としては農地の売買だけでなく、そのあたりの管理をいかにしていくかという話も大事ではないかというふうに思っております。

そういった面で、いろいろ忙しいと思いますが、今インフルエンザがかなり広がっておりますので、体調には気をつけてやっていただきたいなというふうに思っております。

今日の案件、2件ございます。

本日の議事録署名人は、垣渕さんと福原さん、お願いいたします。

それでは、事務局よろしく申し上げます。

○事務局 おはようございます。

では、進めさせていただきます。

まず、議案第1号になります。

所有権移転の申請がございました。申請は3条になります。

農業委員会受付は、令和5年11月30日でございます。所在地は、〇〇の西側で、字●●、番地は●●番で、地目は畑、現況も畑でございます。面積は136平方メートルでございます。譲渡し人は、宇多津町〇〇番地、●●●●様で、譲受人は、親族になります。坂出市〇〇町〇〇番地、●●●●様でございます。事由につきましては、譲渡し人は高齢により手入れが難しくなったため、農業を廃止する考えの中で、規模拡大ということで譲受人との話がまとまり、本件に至った次第でございます。隣接する農地はございません。よろしくお願いいたします。

○大坂会長 ここは、岩屋のほうだけど。

○谷川委員 これは、もう関係ありません。岩屋水利組合は、承認しました。

○大坂会長 別段問題はないですね。承認ということで、皆さんよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○事務局 ありがとうございます。

それでは続きまして、議案第2号に入らせていただきます。

同じく、所有権移転の申請が1件ございました。同じく、申請3条になります。

農業委員会受付は、令和5年12月5日でございます。所在地は、〇〇の南、大字東分字〇〇、番地は●●番で、地目は田、現況も田でございます。面積は、1,080平方メートルでございます。譲渡し人は、宇多津町●●番●、〇〇〇〇様で、譲受人は宇多津町●●番地、●●●●様でございます。事由につきましては、譲渡し人が主人の死亡後、手入れが大変難しくなったということで、農業を縮小する考えの中、譲受人との話がまとまり、本件に至った次第でございます。よろしくお願いいたします。

以上です。

○大坂会長 これ●●だから、津の郷のほうですかね。

○事務局 鍋谷ですね。

○大坂会長 鍋谷ですか。

○野田委員 異議なしです。

○大坂会長 皆さん、ほかに意見ありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○大坂会長 では承認ということでよろしく申し上げます。

○事務局 それでは続きまして、もうその他のところに入らせていただきます。

地域計画、今年春からずっと地域計画ということでお話をさせていただいておりましたが、本年初めての経験で進めておったんですが、来年以降も引き続き令和7年3月までにこれを策定、完成させた上で、国に提出するという進めております。先月と同様に進捗状況ということで、来年以降の予定ということで、担当のほうからちょっと御説明をさせていただきます。

○事務局2 先月、長縄手地区の色分けの資料を作成しようとしたんですけども、更新の補修業者との連携がうまくいっておらず、令和元年、2年に行ったアンケートデータが消えてしまい、色が見つからない現象が起きたんですけども、農業会議さんに相談して、アンケートデータを関係し直してもらいました。御心配をおかけしました。

これからの予定といたしましては、目標地図の素案を作成しまして、1月から3月の間で意見交換会を行いたいと考えています。一応、1月中にできたらとは考えていますが、

2月にずれ込んだらすみません。資料作成頑張ります。

意見交換会が終わりましたら、目標地図を整理しまして、4月から6月の間で地域計画を策定するという予定で進めたいと考えています。よろしくお願いいたします。

○大坂会長 1月から3月までに地図の色分けというか、そういったものをしていって…

○事務局2 作成します。

○大坂会長 最終的に、長縄手地区全体だけど、そのメンバーというか、前に鍋谷でしたのと同じように、何人か来てもらって、それでこういう感じになっているけど、どういった格好で進めていくか、町がそういうふうと考えておると。

○事務局2 そうですね、メンバーについてもまた相談させてください。

○大坂会長 長縄手地区というたら長縄手の水利組合の範囲内ぐらいか。

○事務局2 そうです。

○大坂会長 津の郷から鍋谷に抜けて、北側のダムのあるあたりまでになるんですかね。

○事務局2 はい。

○大坂会長 その中でやっぱり耕作していない田んぼが多少はありますよね。案外多いのが、川津の人の分がありますよね。川津のほうは持ち主が県外に出てしまって。

○事務局2 そうですね。農地パトロール以後、先方のほうへ御通知させていただいておるんですが、中には御迷惑をかけているということで御連絡いただいて。今大変シルバーのほうが発注しても仕事が遅れて草刈りが物すごく滞っておるというふうな現状が続いております。だから、今申込みしてもいつになるやら分からん、それでもいいですかということを受けているみたいですが、それではまた1年放りっぱなしっていうふうなことも考えるんで、他の業者さんにも連絡をさせていただいているような状況にあります。

そこで、金額的な折り合いが立つのであれば、それで受けていただけたらと思うんですが、なかなかシルバーと一般業者との隔たりというか、金額の隔たりがかなりあるので、そのあたりがそこまでお金を入れてやっていただかないといけないんですけども、向こうがちょっと足踏みしているなという感じを受ける状態でございます。

だから、もう一回年内ないしは年明けぐらいに再度アプローチということで、一応こういう地域計画という前提がありますので、ある程度農地の管理をしていかないとけないというふうな意味も込めて、もう一回お願いをするということで進めさせていただいております。

先方も御高齢になって、なかなか将来的なことも踏まえた上で、どうしたらいいのかと

いうところも非常に迷われているような、そんな感じを受けました。だから、無理も言えないんですが、一応こういった形で町内の農地を極力守っていかないと、という立場から、再度お願いするという事で進めていこうと思っていますので、そのあたりまた随時先方から声がありましたら、またこちらのほうから皆様方に御報告させていただけたらなというふうに思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

○大坂会長 うちの近所でも、荒らしている田んぼがあるけど、結局進入道路がない田んぼ、それが2枚。田渡しで行かないといけない。そのあたりで先方がある程度了解していただけるのであれば、今私がやっているのは、もう松山地区の●●農園にはここで6件ほどは紹介していきました。けど、あそこであれば今言う農作業以前の草刈り、トラクターも50馬力以上の大きなやつで行くんやけど、道がないのだけは。1つは、田渡しでも行けないことはないという話で、了解をもらえたら行けるけど、本人のほうで了解するような感じではないのかなと思ってみたり。だから、そのあたり地域計画やると言ってもなかなか大変なところもあるし、川津地区から来ている人でも、水利費納めてくれないと連絡が取れない人もいるし。

そういった問題で、何とて農家の高齢化、それと農産物代金の価格が安いという、利益につながらないというのも問題だと思いますけれども、このあたりも政府のほうで考えているのは、牛乳とか大豆そういったものから価格改定をしていこうというふうな取組をするようなことは言ってございます。だけど、それがすぐ変わっていくかどうかといったら、なかなかすぐに価格に反映してくることはないのかなと。

それと、今運送、トラックですね。大型の。運転手の関係で、働き方改革とかいろいろなことを言うて、そのあたりもかなり問題になっているみたいですけど、運賃が上がればそれだけ農家の手取りが減るということで、メリットがまた少なくなると。そんな繰り返しの中で、この前、米の共同計算の会に行ったときに、今仮渡金を払った段階ですけども、この12月に仮渡金の追加金が出るということで、たしか1俵600円ぐらいだったかな。追加金がこの12月末までに振り込むというような話は来ています。だから、米の売り方についても地産地消、自分たちの県で作ったものは自分たちの県で消費するんだということで、学校給食とかそういったほうに力を入れているわけですけども、なかなかこの価格の改定というか、農家が利益を生み出すだけの価格改正になるのかどうか、今のところ分からない状態の中で、これから農地を守っていく計画に対して、どういうふうなことをしていけばいいのか。

私もブロッコリーを75アールぐらい作っていますけども、なかなかこれも、やっていけないんです。まあまあそういった、今資材関係、運賃の値上げ、それと、箱詰めなんかをしてもらっているパートのおばさん、ここらあたりの値上げ、そういったものがどんどん上がっていく中で、価格は変わらないと。まあまあそういう状態が続いている中で、これからの農業をどういうふうにしていくか。また、農家の高齢化、これはもうどうしても避けられない道で、実際に若い後継者、担い手、そういったものが、自分とこの家の中で見ても、子供はいるけど田んぼへは来ない。そういった現状を話し、考えると、なかなか大変だというふうな感じで、農振地区から外れている我々宇多津町については、やっぱり宅地化がどんどん進んでいくのかなと。

そういった中で、我々が何をすべきか考えていかないといけないですけども、そのあたりで皆さん検討していただいて、農業の継続、これしか道がないのかなと。私は、そう思います。11月30日だったか、東京の農業会議の会長会議ということで研修会に行ったわけですけども、国会議員の方へも要望を出したけども、実際には担い手がいないという現状。国のほうも法人化をどんどん進めていって、規模拡大を狙っているようですけども。ちなみに、●●農園は、今耕作面積が大体200ヘク。従業員、大体100人。それで回しているようです。なので、ここらあたりで我々のところにそういった人、認定農業者も2名おるわけですけども、なかなか前向いていくのが難しいですね。

そういったことの中で、今我々がやるべきことは何ができるのか、考えていかないといけないのかなというふうなことは思います。

○事務局 ありがとうございます。

そうしたら、一応事務局のほうから報告事項ということで、2点ばかり報告をさせていただきます。

皆さん、新聞等でご存じかもしれませんが、12月議会におきまして補正案件として、新聞上には宇多津町のトラック協会ということで、今回原油の高騰ということで、物価が非常に上がっておるということで、何か施策をしていただけないだろうかという要望が町長のほうにございました。そこで出すのであれば、何とか第1次産業、農業、漁業、これについても検討いただけたらということで話をさせていただいたところ、快く町長も受けていただきまして、農業、漁業ということで、いろいろと皆さん本当に毎日頑張っていたいておると。その中で、少しでも御援助できないかというふうなことで、いろいろと考えさせていただきました。隣接の市町ともいろいろ情報交換をさせていただきました。

その中で、今回新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金ということで、これを充てようというふうに考えた次第でございます。その中で、どういった方にそれを交付するかということで、いろいろと考えて、ここにおられます会長さん、また職務代理者の西山委員のほうにもいろいろと御協力いただいて、要はこれ1回きりということで、来年はありません。その内容は前年、令和4年を基準といたしまして、この中で経営農地面積が20アール以上かつ農産物の販売金額が年間10万円以上ということでボーダーラインを引かせていただいて、その対象者に対して認定農業者につきましては5万円、また個人につきましては2万円を支給させていただくように進めさせていただいております。これも本議会で成立して通っておりまして、実際のところ年明けぐらいから、皆さんに申請等々をお願いして、年内にはこの給付をさせていただけたらというふうに考えて進めておるところでございます。これが、報告の第1点でお願いできたらと。詳細につきましては、また紙面で委員さんには御通知させていただきますので、そのあたりほかの農家の方から質問されたら、あらかじめ説明していただくのと同時に、詳細は事務局へ連絡して聞いてみてと御紹介いただければ、こちらのほうからまた御連絡、説明させていただきますので、取りあえず議案として今回12月議会で補正が通ったということで皆さんに御報告をさせていただきます。

それと、話は変わりますがもう一点、11月の委員会の中で視察研修ということで御案内しておりました。来年1月11日に、徳島県のほうへ行くというふうな研修会になっています。内容につきましては、お送りさせていただいておりますが、オーガニックビレッジ宣言に至るこれまでの取組ということで小松島市と、もう一点はさぬき市の豊田自治会のほうで地域ぐるみの鳥獣害対策という、そういうふうな中での研修というふうな形で御案内をさせていただいております。今のところ、来年の徳島は返事がどなたからもまだ私のところに来てないので、御判断いただきまして、また御連絡いただけたらというふうに思っております。

事務局のほうは、以上でございます。ありがとうございました。

○大坂会長 ほかに、何か御意見ある方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○大坂会長 ないようでしたら、本日の農業委員会を閉会させていただきます。

これから寒い日が続きます。体には十分気をつけて、体調管理、維持管理していただきたいというふうに思っております。今年最後、よろしく申し上げます。

来年1月19日、また10時からということでもよろしくお願いいたします。
以上で終わります。

午前10時55分 閉会